

引き続き「特殊詐欺被害」にご注意を！

道内において、特殊詐欺被害は件数、被害額ともに減少傾向が続いていますが、依然として振り込み詐欺をはじめとする特殊詐欺は発生しています。「自分は大丈夫」と思わず、現金を送る、手渡す、振り込む前には必ず家族や警察に相談するなどし、被害に遭わないよう十分に注意しましょう。

【特殊詐欺事件の発生状況】

道内では令和4年に、オレオレ詐欺、預貯金詐欺、架空料金請求詐欺、融資保証金詐欺、還付金詐欺、キャッシュカード詐欺等、その他の特殊詐欺事件が308件発生しており、被害額は12億3,971万円でした。今年度は全体の発生件数は減少傾向にあるものの、預貯金詐欺、融資保証金詐欺は前年から件数が増加しています。

事例①：NTTファイナンスをかたる架空料金請求詐欺

携帯電話に自動音声ガイダンスによる電話を受け、指示とおりに「#1」を押すとNTTファイナンス社員をかたる男が応答。「携帯サイトの料金未払いがある」と言われたため、指示されるままに電子マネーを購入して記載の番号を教えてしまった。その後もネットセキュリティ会社や警察官をかたる人物から電話があり、指示されるがまま口座への振り込みを繰り返し、合計2,000万円をだまし取られてしまった。

事例②：パソコンウイルス除去費用名目による架空請求詐欺

パソコンでインターネットを閲覧していたところ、画面にウイルスに感染している旨の警告と電話番号が表示された。記載の電話番号へ連絡するとウイルスソフト相談センター職員を名乗る男に「1万円の対策ソフトが必要」と言われ、インターネットを通じて試しに500円を送金。その後パソコンを遠隔操作された形跡に気づき、銀行口座を確認したところ990万円が送金されていた。

事例③：警察官をかたる預貯金詐欺

自宅の固定電話に警察官をかたる人物から「キャッシュカードが東京で使われていて、今後使えなくなる」などと言われ、通話中に自宅を訪問してきた男にキャッシュカードを2枚手渡してしまった。後ほど確認すると、口座から合計約300万円が引き出されていた。

●特殊詐欺、迷惑電話対策を引き続き応援しています

特殊詐欺対策として、迷惑電話防止機能付き電話機の新規購入に対し、購入金額の1/2（最大5,000円まで）を苫小牧地方防犯協会が助成しています。

対象 苫小牧警察署管内（苫小牧市、安平町、白老町、厚真町、むかわ町）に在住の60歳以上の方。

注意 事前申し込みが必要（購入後の申請は無効）。苫小牧警察署管内での購入をお願いします。

問合せ 苫小牧地方防犯協会事務局（苫小牧警察署内） ☎0144-25-0110（内線261）

不審者や不審車両を見かけたら

警察署・最寄りの駐在または役場総務課までご連絡を！

苫小牧警察署 ☎0144-25-0110

追分駐在所 ☎25-2003

安平駐在所 ☎23-2339

早来駐在所 ☎22-2030

遠浅駐在所 ☎22-2211

役場総務課 ☎22-2511